

Ⅱ—5 健康と暮らしの安心について

1 現在の健康状態

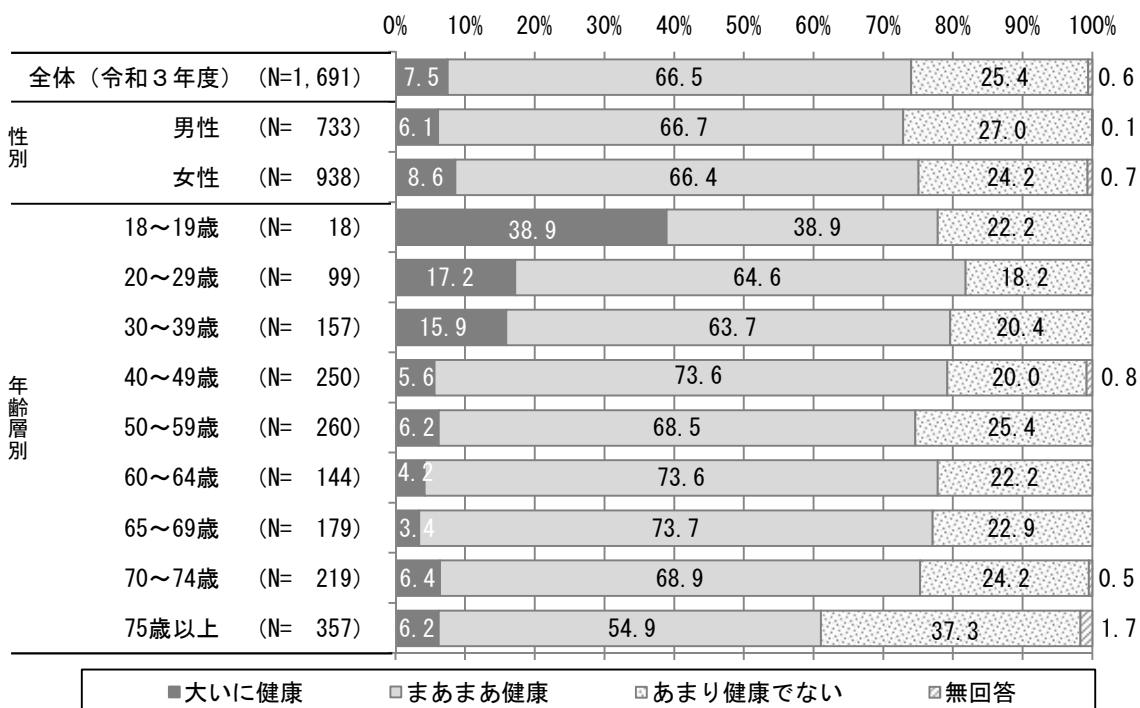
問1 あなたは、ふだん健康だと感じていますか。(〇は1つ)

現在の健康状態について、全体では、「大いに健康」の7.5%と「まあまあ健康」の66.5%、合わせて74.0%の人が健康であると回答している。

性別にみると、「大いに健康」と「まあまあ健康」を合わせた割合は、男性が72.8%、女性が75.0%で、女性が2.2ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、「大いに健康」と「まあまあ健康」を合わせた割合は、20～29歳が81.8%と最も高く、次いで30～39歳が79.6%、40～49歳が79.2%となっている。一方、75歳以上は61.1%と、70%未満となっている。

【現在の健康状態】(性別, 年齢層別)



2 健康のための取組

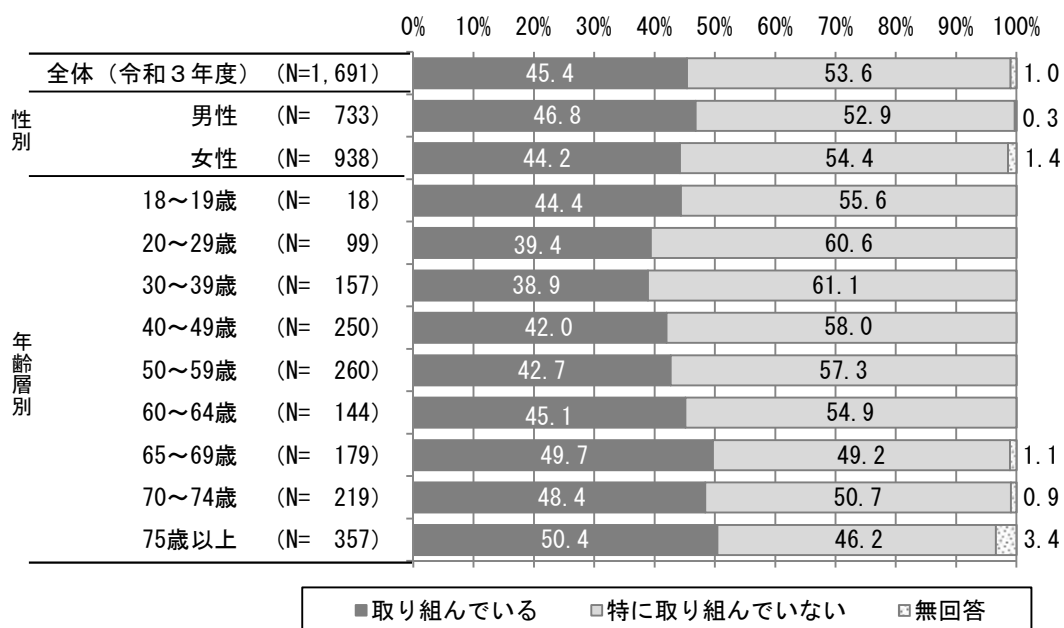
問2 あなたは、ふだんから、健康のために何か取り組んでいますか。(〇は1つ)

健康のためにふだんから取り組んでいるかについて、全体では、「取り組んでいる」が45.4%であり、「特に取り組んでいない」が53.6%と「取り組んでいる」を8.2ポイント上回っている。

性別にみると、「取り組んでいる」の割合は男性が46.8%、女性が44.2%で、男性が2.6ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、「取り組んでいる」は、30～39歳が38.9%と最も低く、次いで、20～29歳が39.4%と、いずれも40%未満になっている。一方、75歳以上は50.4%と半数以上となっている。

【健康のための取組】(性別, 年齢層別)



3 悩み・不安を感じたときの相談機会

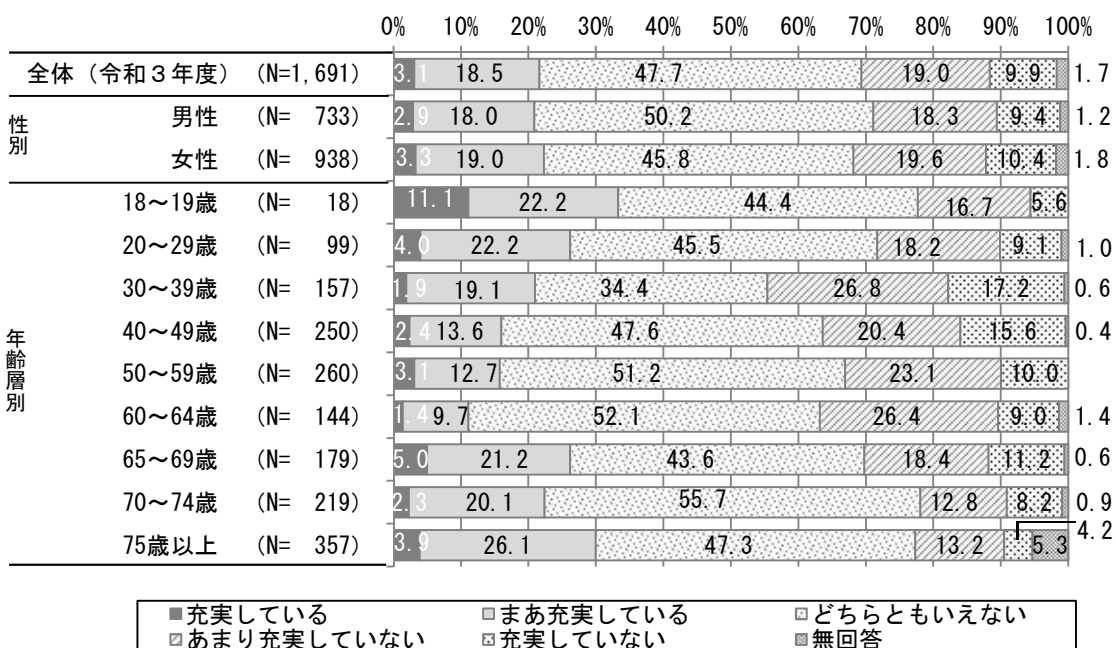
問3 あなたは、健康や生活、育児、介護、経済問題などで悩み・不安を感じたときの相談機会が充実していると思いますか。(〇は1つ)

悩み・不安を感じたときの相談機会の充実度について、全体では「どちらともいえない」が47.7%と最も高くなっている。「充実している」の3.1%と「まあ充実している」の18.5%を合わせると21.6%で、「充実していない」の9.9%と「あまり充実していない」の19.0%を合わせた28.9%を7.3ポイント下回っている。

性別にみると、「充実している」と「まあ充実している」を合わせた割合は、男性が20.9%、女性が22.3%で、女性が1.4ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、18～19歳、70～74歳、75歳以上では、「充実している」と「まあ充実している」を合わせた割合が高く、その他の年齢層では、「充実していない」と「あまり充実していない」を合わせた割合の方が高くなっている。

【悩み・不安を感じた時の相談機会】(性別、年齢層別)



4 災害、犯罪への不安感

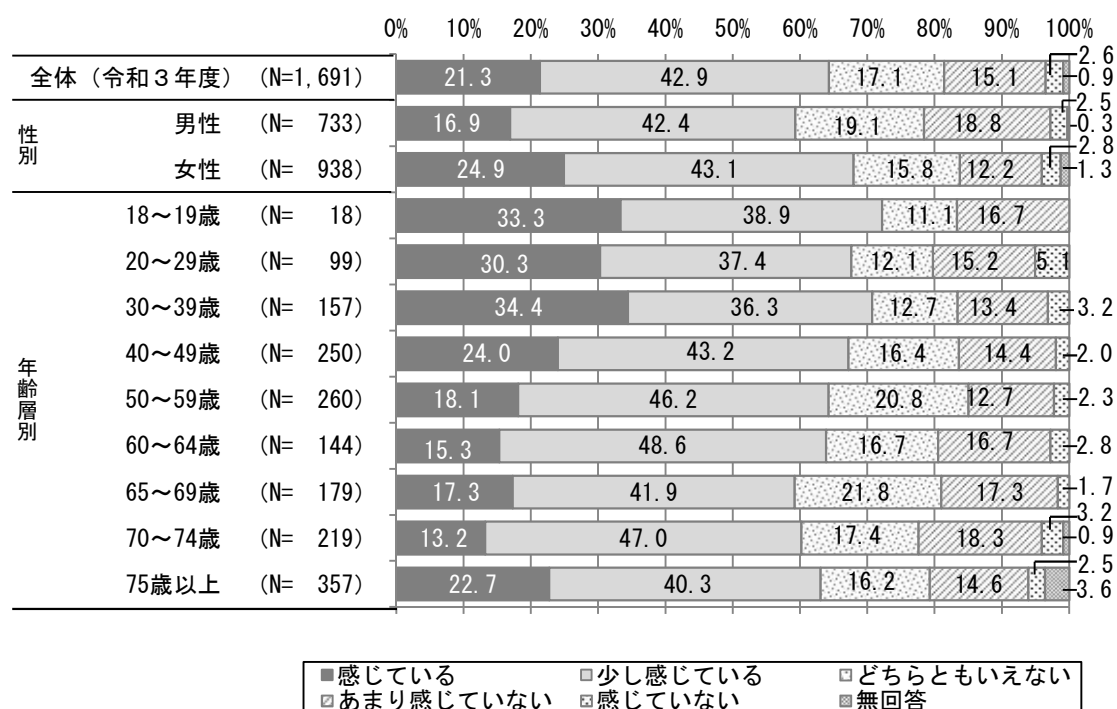
問4 あなたは、災害や犯罪に対して不安を感じていますか。(〇は1つ)

災害や犯罪への不安感について、全体では、「感じている」が21.3%、「少し感じている」が42.9%で、合わせて64.2%が感じていると回答している。

性別にみると、「感じている」と「少し感じている」を合わせた割合は、男性が59.3%、女性が68.0%で、女性が8.7ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、「感じている」と「少し感じている」を合わせた割合は、18～19歳が72.2%と最も高く、次いで30～39歳が70.7%となっている。一方、65～69歳は59.2%と最も低くなっている。

【災害、犯罪への不安感】(性別、年齢層別)



5 地域住民同士の助け合い

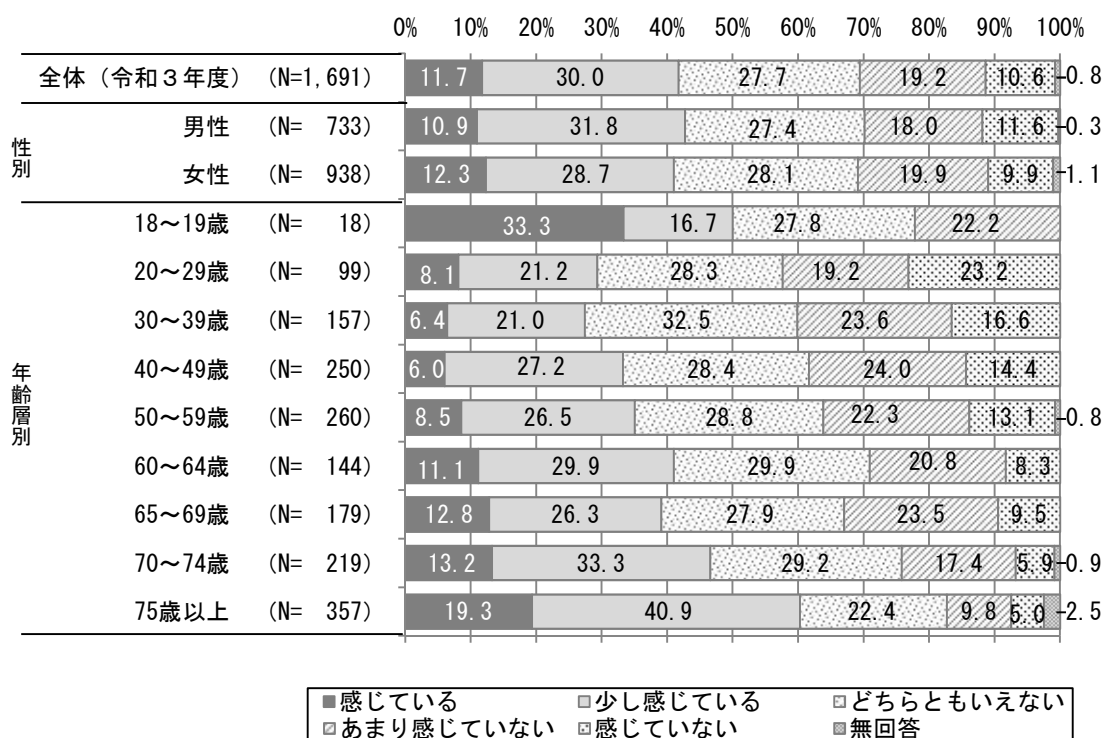
問5 あなたは、あなたを含めた身近な地域の住民が、お互いに助け合いながら暮らしていると感じていますか。(〇は1つ)

地域住民同士の助け合いについて、全体では、「感じている」が11.7%、「少し感じている」が30.0%で、合わせて41.7%が感じていると回答している。

性別にみると、「感じている」と「少し感じている」を合わせた割合は、男性が42.7%、女性が41.0%で、男性が1.7ポイント上回っている。

年齢層別にみると、「感じている」と「少し感じている」を合わせた割合は、75歳以上が60.2%と最も高く、次いで18～19歳が50.0%となっている。一方、30～39歳は27.4%と最も低くなっている。

【地域住民同士の助け合い】(性別, 年齢層別)



6 だれもが地域社会の中で一緒に生活するという考え方

問6 あなたは、あなたの身の回りで、障害などの有無にかかわらず、だれもが地域社会の中で一緒に生活するという考え方が浸透していると思いますか。
(○は1つ)

だれもが地域社会の中で一緒に生活するという考え方が浸透しているかについて、全体では、「どちらともいない」が40.2%と最も高くなっている。「浸透していない」の10.6%と「あまり浸透していない」の25.6%を合わせると36.2%で、「浸透している」の4.7%と「少し浸透している」の17.8%を合わせた22.5%を13.7ポイント上回っている。

性別にみると、「浸透していない」と「あまり浸透していない」を合わせた割合は、男性が33.3%、女性が38.6%と、女性の方が高くなっている。一方、「浸透している」と「少し浸透している」を合わせた割合は、男性が24.5%、女性が21.0%と、男性の方が高くなっている。

年齢層別にみると、18～19歳、70～74歳、75歳以上では「浸透している」と「少し浸透している」を合わせた割合の方が高く、その他の年齢層では「浸透していない」と「あまり浸透していない」を合わせた割合の方が高くなっている。

【だれもが地域社会の中で一緒に生活するという考え方】(性別、年齢層別)

